



》》》 学校全体図

私のいるカンチャナブリーウィスタランシー校は中・高一貫校で生徒は約4000人、先生は250人いるタイでも大規模校です。English program, math & science bilingual program(数学と理科を英語で行う)、そしてスポーツクラスもあります。ほとんどの生徒が高校卒業後は大学進学をします。学校の敷地は広く、グラウンドは天然芝、校舎は教科(科目)ごとに分かれています。

毎朝8:00に全校生徒が講堂に集まります。1日のスタートは朝礼から！国歌、校歌を歌い、その後に連絡事項や表彰式などが行われます。朝礼時に担任の先生方は出欠席を確認します。終了後、生徒たちはそれぞれ1時間目のクラスへ移動します。

》》》 朝の朝礼



》》》 学校の食事情

「今日は何のお店でなにを食べよう？」と迷うくらい選択肢が多いです！私がいる学校は食堂は2つあり、お店は全部で30軒以上あります。その他にも、敷地内に軽食やスナック、飲み物が売っているスタンド的なものや、さらにカフェもあります。生徒も先生もいつでも買うことができます。おながが空いても困らないのがタイの学校です。

U5 (高校2年生) に聞きました！

》》》 ここが似ている、ここが違うぜ！タイと日本の高校

●似ているところ

- ・HRがある ⇒朝礼時など集会時にはクラスごとに並びます。担任の先生もいます！
- ・制服がある ⇒タイの学校も制服があります。
- ・昼休みがある
⇒ただし、中学生と高校生のお昼の時間は違います。

●違うところ

- ・朝礼が毎日ない ⇒テスト週間以外毎日あります。
- ・教室で昼食を食べる ⇒生徒は食堂か、外のベンチがあるところやその他食べられそうな場所で食べます。
- ・HRの教室がある！！！！ロッカーがある！！！！ ⇒生徒は授業ごとに移動です。荷物もすべて持って移動します。



授業で日本の高校生の学校生活を紹介したときに挙げてもらったものです。こちらの生徒が一番反応したのは、HR教室があり、登校したら教室に行くことでした。タイの生徒にとって、HR教室があることは「うらやましい！」